

# 7 2024年度 支援対象者のご紹介



**川崎 莉音** (かわさき りおん)  
特定非営利活動法人ハッシュタグ  
YourChoiceProject [代表]  
<https://yourchoiceproject.com/>

## ▶ プロフィール

2001年生まれ、兵庫県出身。東京大学法学部4年。  
2021年秋、共同代表江森とともに地方女子学生の進路選択時のジェンダーギャップ解消を目指す#YourChoiceProjectを立ち上げる。24年NPO化。  
光文社新書より共著「なぜ地方女子は東大を目指さないのか」を出版。

## ▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

地方女子学生一人一人にアプローチするメンタリングと、調査や政策提言によるマスの意識改革の二軸で地方女子学生を取り巻く進路選択上のジェンダーギャップを解消する。

## ▶ メッセージ

この度はご支援をいただきありがとうございます。今まで見過ごされてきた地方女子学生を取り巻く進学課題に光をあて、解決するための取り組みを、今後も見守り、応援していただけますと幸いです。



**坂本 悠愛** (さかもと ゆあ)  
MORE FREE [代表]  
慶應義塾大学  
<https://morefree.jp/>

## ▶ プロフィール

2003年大阪生まれ、21歳。親戚宅に下宿しながら慶應義塾大学に通うという自身の経験から、地方女子学生の上京の難しさを痛感。大学1年次に学生の1人暮らしを応援する団体MORE FREEを立ち上げ、2024年度から空き家をリノベーションした地方出身女子学生向けのシェアハウスを運営中。2025年度に第2号ハウスをオープン予定。

## ▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

大学進学は最も経済格差が現れやすいタイミングの1つです。やる気の問題だけではない。経済的なハードルを下げ、地方女子の進路の選択肢を広げることを目指します。

## ▶ メッセージ

このようなチャンスをいただけたことに心より感謝し、元気にまっすぐ、ひたむきに進路の格差問題解決に取り組みます。皆様からのご支援を元に、次世代リーダーを担える素敵な人間に成長します。



**佐藤 真子** (さとう まこ)  
Compass [代表]  
<https://compassmorioka.wixsite.com/compass>

## ▶ プロフィール

岩手県で最も人口の少ない村で生まれる。県内での女性差別を身をもって感じ、不平等解消のため同じ思いをもつ市民と2021年にCompassという市民団体を立ち上げる。岩手県盛岡市を中心に活動。盛岡市との協働事業やスタンディングなどを実施し、市民に働きかけている。

## ▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

岩手県で女性議会を開催したい。参加者に困りごとを率直に話してもらい、県内各地の女性の声を政治に反映させられるようにしたい。

## ▶ メッセージ

ご支援ありがとうございます。地方ではまだまだジェンダー平等への意識が薄いと感じています。この貴重な機会を活かし、岩手県での女性の地位向上に取り組んでいきます。



**徳田 玲亜** (とくだ れいあ)  
特定非営利活動法人風テラス [理事長]  
コモンズ法律事務所 [弁護士]  
<https://futas.org>

#### ▶ プロフィール

弁護士。2015年、性風俗店を訪問し、風俗に従事する女性に生活法律相談を提供する「風テラス」活動に参画。これまで相談を受けた当事者は1000名を超える。2024年12月よりNPO法人風テラスの代表に就任。

#### ▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

風俗従事者をはじめ、誰もが必要な時に適切な支援が受けられる社会を実現するために、目の前の人の困りごとに真摯に向き合い、相手を尊重する支援の現場を広げていきたい。

#### ▶ メッセージ

コロナ禍をへて、かつてないほど多くの女性が性風俗に従事しています。性風俗従事者への偏見やステイグマを克服し、当事者に適切な支援が届く当たり前の社会の実現のため、ぜひ皆様のお力を貸してください。



**中谷 衣里** (なかや えり)  
NPO法人北海道レインボー・リソースセンターL-Port [代表理事]  
<https://l-port.net/>

#### ▶ プロフィール

14歳でレズビアンと自認し、カミングアウトにまつわる家族との葛藤や学校職場でセクシュアリティを隠す苦しさを経験。この生き難さは、レズビアンやLGBTQ+を不可視化する社会構造が原因だと気づき、20代後半からNPO法人北海道レインボー・リソースセンターL-Portにて当事者支援並びに啓発活動を開始。

#### ▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

『LGBTQ+当事者による当事者のための活動』をとおして、あらゆるセクシュアリティを生きる子ども若者が、ありのまま大人になることができる社会をつくる。

#### ▶ メッセージ

皆さまからいただいたご支援をLGBTQ+ユース向けのLINE相談事業と居場所づくりで活用していきます。この度は本当にありがとうございます。



**森松 明希子** (もりまつ あきこ)  
東日本大震災避難者の会  
Thanks & Dream(サンドリ) [代表]  
<http://sandori2014.blog.fc2.com/>

#### ▶ プロフィール

東日本大震災及び福島原子力惨禍に被災。0歳と3歳の2児を連れて福島から大阪へ国内避難(母子避難)。国内外で、災害時における被災者・避難者の人権について訴える。スイスジュネーブの国連人権理事会にてスピーチ。「黒田裕子賞」受賞。著書に『母子避難、心の軌跡』、『災害からの命の守り方ー私が避難できたわけー』

#### ▶ 支援を通じて成し遂げたいこと

災害時における基本的人権の尊重、特に有事(災害時)にこそ脆弱性が露呈する女性・子どもを含む災害弱者といわれる人々の人権が平等にまもられ、災害時における全ての人の尊厳がまもられる社会の実現。

#### ▶ メッセージ

災害避難当事者となって以降、これまでお支えを頂いた皆様との一つひとつの大切な出会いのおかげで活動の幅を広げることができました。今後も全ての災害被災者の人権が守られる社会の実現に向けてともに歩んでください。